

平成  
29年  
10月22日

# 衆議院小選挙区選出議員選挙公報

兵庫県第一区

兵庫県選挙管理委員会発行者

## 安倍政権退場へ 神戸から審判を！

「野党と市民の共闘」勝利と  
日本共産党の躍進を

プロフィール 共産党 兵庫 検索

1978年生まれ、39歳。東灘小学校、本庄中学校、私立大商学園高校商業科卒業。民青同盟兵庫県委員長を経て、日本共産党兵庫県委員会青年学生部長。趣味はツーリング、ラジオ鑑賞。家族は妻、一女。東灘区在住。

## 比例代表は日本共産党とお書きください

国会活動量4年連続ナンバーワン！

## いさか 信彦 希望の党

- 介護スタッフ給料アップ法を提出→成立
- 同一労働同一賃金法を提出→成立
- 危険ドラッグ禁止法を提出→成立
- ネット選挙解禁法を提出→成立
- 過労死防止法を提出→成立
- 長時間労働規制法を提出→次の国会で議論
- 議員の活動費公開法を提出→与党が反対

### プロフィール

京都大学総合人間学部を卒業。  
25歳で神戸市会議員に最年少当選。  
全国若手市議会議員の会・会長などを歴任。  
会社設立件数・日本一の行政書士事務所を設立。  
衆議院議員に2期連続当選。  
年金・医療・介護・子育て・働き方改革を担当し、  
野党ながら数々の議員立法を実現。  
議員評価NPOより「三ツ星議員」を4年連続受賞。  
週末は必ず神戸に戻り、皆様のお宅を全軒訪問。

## 新しい政治を創る

～未来を守る、維新の改革～

## 比自さまとの5つの約束

### 消費増税凍結、身を切る改革！

1 消費増税を凍結し、身を切る改革を行います。  
国会議員報酬、国会議員定数を削減します。また企業団体献金を禁止し、政治とお金にまつわる疑惑の元を絶ち、クリーンな政治を実現します。  
※現在、日本維新の会の国会議員は議員報酬の2割を自主返上し、党から被災自治体へ義援金としてお渡しています。

### 教育費無償化、少子化対策に全力！

2 子育てにかかる費用を徹底的に下げます。  
ご家庭の経済状況に関わらず、平等に教育が受けられるよう、大学までの教育費無償化を実現します。

『奨学金』という名の借金700万円を背負って卒業する大学生、『長時間労働や安すぎる賃金、命まで奪われてしまう雇用状況、私がこれまで取り組んできた活動の中

で聞いた声です。若者を使い捨てにする安倍政治に審判を。若者の声を届けて希望の持てる政治へ。「安倍政権は退場を！」きびしい審判を下しましょう。

## 若者の声を届ける 政治を変える39歳

審判	「森友・加計」疑惑、憲法破壊 国民踏みつけの安倍政治退場	憲法	9条改憲許さない 安保法=戦争法は廃止
外交	北朝鮮問題 経済制裁と対話・交渉で平和的解決を	非核	核兵器禁止条約に批准次々 核兵器禁止条約に参加する政府を
暮らし	消費税10%の中止 大企業、富裕層に応分の負担を	原発	再稼働に反対 原発ゼロを実現しよう

藤末 衛 東神戸病院 医師  
磯谷 吉夫 兵庫県商工団体連合会 会長  
武村 義人 生田診療所所長 医師  
小牧 英夫 弁護士



## りきしげ 智之



## いさか 信彦



## 梅村 さとし



## もりやま 正仁

兵庫県選挙管理委員会発行者

## いさか

家計消費を冷え込ませる  
消費増税に反対

介護職員の給料アップと  
年金制度の抜本改革

長時間労働の規制と  
非正規社員の給料アップ

具体的な工程表をつくり  
原発ゼロを実現

給料3割&ボーナス5割  
カットを初当選から継続

定数の大幅削減で  
議員自らが身を切る改革

## 自民党

2019年10月に  
消費税10%へ再び増税

介護の利用料3割負担と  
毎年減り続ける年金制度

残業代ゼロ制度で  
「定額勤かせ放題」に

次々と再稼働して  
原発を基幹エネルギーに

消費増税と同時に  
議員給料を25%アップ

大幅削減は全くせず  
選挙区と定数を微調整

## 政治＆経済の「体質改善」！

3

4

5

## 日本維新の会

## 梅村 さとし プロフィール

## 内科医師 42歳

1975年2月13日生まれ。大阪教育大学附属池田中学校・高校を経て、2001年、大阪大学医学部を卒業。阪大病院で研修後、箕面市立病院、阪大病院で診療に従事。2007年、参議院議員当選。2012年、厚生労働大臣政務官。2016年、おおさか維新の会(現在の日本維新の会)・参議院全国比例代表選挙に挑戦するも惜敗。その後、日本維新の会・衆議院兵庫県第1選挙区支部長に就任。現在、日本内科学会認定内科医。趣味は水泳・登山・マラソン(ホノルルマラソンを3時間59分35秒で完走)。

## 梅村 さとし

自由民主党  
もりやま 正仁

もりやま正仁は、第3次安倍政権の一員として、2年間法務副大臣を務め、安心して暮らせる日本の実現を目指して参りました。これまで、国民の皆さまが「日本に生まれて良かった」と実感出来る社会を築くため、環境、観光、人権など幅広い分野にわたって、さまざまな議員立法を成立させました。日本の少子高齢化が急速に進むなか、経済成長を持続可能なものとし、安心な福祉を提供するために、これからも皆さまの声を伺いながら、誠実に実現力をもって政策に取り組む決意であります。そして地域に密着した、神戸港・神戸空港の発展、沿岸道路の延伸、三宮の再開発、スーパー・パーク・ニュータの高度化、最先端の医療都市の実現、子育ての支援、福祉の充実、ユニバーサル社会の実現等の諸課題に、神戸市長、兵庫県知事と連携して取り組んで参ります。

## もりやま正仁の重点政策

### 1 経済の活性化

補正予算を編成し、地域創生・景気対策を推進します。  
経済活性化を実現し、財政再建を目指します。

### 2 子育て支援

子供を産んで育てたいと思うような環境を整えます。  
こども園、教育・医療等の子育て支援を充実させます。

### 3 福祉の充実

いつまでも安心して暮らせる神戸、だれもが幸せを感じるニバーサル社会を目指します。  
持続可能な社会保障制度を構築します。

もりやま正仁を推薦します。(順不同敬称略)

井戸敏三  
盛山正臣  
藤尾益也  
阿部泰久  
渡辺真二

岳嶽知事  
神戸市長  
盛山正臣後援会員  
神戸市長  
渡辺真二後援会員